

11月町民カレンダー

- 11/ 3(木) きほく秋の大収穫まつり
日吉夢産地
9:00～16:00
- 4(金) ペットボトル回収日
(近永・泉地区)
- 6(日) 第1回鬼北芸能まつり
広見体育センター
12:00～
- 10(木) 犬・ねこ引取り日
環境衛生課・愛治・
三島連絡所・日吉支所
ペットボトル回収日
(日吉地区)
- 11(金) ペットボトル回収日
(好藤・愛治・三島地区)
- 12(土) 古紙・ダンボール回収日
(泉地区)
- 17(木) 犬・ねこ引取り日
環境衛生課・愛治・
三島連絡所・日吉支所

- 18(金) ペットボトル回収日
(近永・泉地区)
人権・行政・心配ごと相
談(無料) 広見地区
10:00～15:00
鬼北町総合福祉センター
行政・心配ごと相談(無
料) 日吉地区
行政相談 9:00～15:00
心配事相談 9:00～12:00
日吉住民センター
- 24(木) 犬・ねこ引取り日
環境衛生課・愛治・
三島連絡所・日吉支所
ペットボトル回収日
(日吉地区)
- 25(金) ペットボトル回収日
(好藤・愛治・三島地区)
- 26(土) 古紙・ダンボール回収日
(三島・日吉地区)

- 30(木) 町税等納期限
(国民健康保険税 第5期)
(介護保険料 第5期)
- 12/ 1(木) 犬・ねこ引取り日
環境衛生課・愛治・
三島連絡所・日吉支所
ペットボトル回収日
(日吉地区)
- 12/ 2(金) ペットボトル回収日
(近永・泉地区)
- 12/ 8(木) 犬・ねこ引取り日
環境衛生課・愛治・
三島連絡所・日吉支所
ペットボトル回収日
(日吉地区)
- 12/ 9(金) ペットボトル回収日
(好藤・愛治・三島地区)
- 12/10(土) 古紙・ダンボール回収日
(近永地区)

休日当番医

11月3日	宇和島市三間町	ふじいし医院 (☎58-4901)
11月6日	宇和島市三間町	松崎クリニック (☎58-4828)
11月13日	宇和島市吉田町	岩村外科胃腸科 (☎52-3111)
11月20日	宇和島市吉田町	薬師寺内科 (☎52-0520)
11月23日	宇和島市吉田町	鈴木外科 (☎52-0104)
11月27日	宇和島市吉田町	水谷医院 (☎52-0144)
12月4日	宇和島市吉田町	橋本内科クリニック (☎52-0808)
12月11日	宇和島市吉田町	溜尾整形外科医院 (☎52-0520)
12月18日	宇和島市津島町	阿部医院 (☎32-2616)

- ### ご寄付お礼
- 近永愛児園へ
 - 眞田 佳勲さん(滋賀県)
 - 県理容生活同業組合
 - 内升 徹さん(宇和島市)
 - 宮崎 文尾さん(近永)
 - 岩本アキ子さん(出目)
 - 宇和島北宇和VYS連絡協議会
 - 梶原 博臣さん(近永)
 - 広見広楽荘へ
 - 宇和島漁協連絡協議会
 - 乳児院・愛児園のみなさん
 - 果樹試験場鬼北分場
 - 岩本アキ子さん(出目)
 - 池田 満穂さん(北海道)
 - ひろみ奈良の里へ
 - 退職女教師の会
 - 宇和島漁協連絡協議会
 - さくら保育園所園児のみなさん
 - ゆりの会
 - 松田 公代さん(宇和島市)
 - 津島町老人クラブ(宇和島市)
 - 鬼北町社会福祉協議会へ
 - 河添 富勇さん(国遠)

- 伊井 博志さん(宇和島市)
- 山中日出夫さん(延川)
- 岡本 正徳さん(上川)
- 西高 昇さん(延川)
- 富永ミツエさん(父野川上)
- 町内小中学校へ
- 株式会社愛媛銀行
- 頭取 中山紘治郎さん
- 愛治小学校へ
- 松浦 亀さん(大宿)
- 近永小学校へ
- 二宮 崇さん(近永)
- 上甲 富勇さん(国遠)
- 広報活動へ
- 白敷フサ子さん(西予市)

お詫びと訂正
 広報きほく10月号に誤りがあり
 ました。
 P10 鬼北スポーツ・レクリエー
 ション祭2005
 ベタンク 1・2位グループ
 優勝 会長チーム 準優勝
 音地チーム
 ベタンク 1・2位グルー
 プ 優勝 音地チーム 準優勝
 会長チーム
 以上、訂正し、お詫びいたします。

広報きほく11月号 No.011

発行日 平成17年11月1日
 編集・発行 鬼北町総務課
 〒798-1395
 愛媛県北宇和郡
 鬼北町大字近永800-1
 TEL(0895)45-1111
 FAX(0895)45-1119
 ホームページアドレス
<http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

今月の表紙

今年も10月15・16日と、鬼北町最大のイベント「でちこんか」が開催されました。15日の前夜祭は小雨模様の生憎の天気となりましたが、16日は抜けるような青空と汗ばむような天候に恵まれ、最高の気分でイベントを開催することができました。来場者は約3万5千人、テント間を行き交う人々や、鮎・マスつかみに参加した人の数を見ると、もともと来ていたのでは? と感じました。旧広見町で、平成6年にスタートした「でちこんか」。今年からは「鬼北町」の「でちこんか」として再出発です。気分一新、新たな「でちこんか」を創っていきたいですね。